

L'ORÉAL

2025年7月7日

ロレアルグループ、第一回サステナブルイノベーションアクセラレーターの公募を開始

世界最大の化粧品会社ロレアルグループ（本社：パリ）は、この度、新たに立ち上げた「サステナブルイノベーションアクセラレーター」の初回公募を開始しました。当プログラムは、5年間で1億ユーロの資金を投入し、美の産業における課題にソリューションを提供し、ロレアルグループのサステナビリティ目標達成を加速させるために設計されています。

ロレアルがこれまで培ってきたイノベーションの文化を受け継ぎ、このアクセラレータープログラムは次の主要分野に焦点を当てています：低炭素・気候変動スマートソリューション、水資源に関するソリューション、自然の力を活用したソリューション、代替成分・素材、化石由来プラスチックの削減とプラスチック廃棄物の排除、資源の循環と管理、そして持続可能でインクルーシブなビジネスモデル

ロレアルは、ケンブリッジ大学サステナビリティリーダーシップ研究所（CISL）と提携し、ビューティー業界における革新的なソリューションの発掘、特定、試験導入、そして規模拡大を目指しています。CISLは、4万人を超える広範なネットワークと、持続可能なビジネス開発における深い専門知識を活かし、選抜された応募者に対し、最大12ヶ月間の集団育成プログラムを通じて重要なサポートを提供します。

ロレアルグループのチーフ・コーポレート・レスポンスビリティ・オフィサーであるエズギ・バルセナスは次のように述べています；

「ロレアルでは、これまで常にイノベーションを受け入れ、育み、バリューチェーン全体におけるパートナーと共に、美の産業にポジティブな変革をもたらしてきました。より持続可能な未来を築くため、私たちはグループのエコシステム全体と協力しています。その中で、先駆的なソリューションをより一層積極的に発掘し、発展させ、実装化の範囲を広げていく必要があると確信しております。世界中のより多くのイノベーターや、ソリューションを提供している皆様との協業を、心から楽しみにしております」

CISLの最高イノベーション責任者であり、Canopyのエグゼクティブディレクターであるジェームズ・コールは、次のように述べています；

「急速に変化している世界において、有意義な進歩を推進するには協働が鍵となります。今回の重要なイニシアティブでロレアルと提携できることを大変光栄に思います。両者の専門知識を組み合わせることで、ビューティー業界ならびにその他の産業分野が直面する課題にも、商業的に見ても現実性の高いソリューションを発掘し、加速させていきます」

革新的なソリューションをお持ちのスタートアップ企業、中小企業、既存企業の皆様からのご応募をお待ちしております。選抜された候補者には、イノベーションの規模拡大を強力に後押しするため、コーチング、メンターシップ、試験導入、さらには投資の機会まで含む、各社に合わせたアクセラレータープログラムが提供されます。

詳細の確認およびご提案の提出をご希望の方は、以下のウェブサイトよりお願いいたします。

https://cambridge.smapply.org/prog/lorals_sustainable_innovation_accelerator/

応募締切は2025年9月30日です。

また、ロレアル北アジア（日本、中国、韓国、台湾、香港）では、オープンイノベーションを推進する「[ロレアル Big Bang ビューティーテックイノベーション](#)」を実施しています。これは、北アジアのビューティーエコシステムが持つ独自の強みを最大限に活かし、地域間の相乗効果をさらに高めるものです。各マーケットから選出された企業には、ロレアルグループとの共同開発・提携の機会等が提供されます*。

*2025年度はAIを活用した研究開発とデジタルマーケティングのソリューションを募集しました。尚、こちらの募集はすでに終了しています。